

United Nations Global Compact
United Nations
New York, NY 10017
United States of America

August 10, 2017

UN Global Compact Communication on Engagement

With this letter, Sophia University expresses its continued support for the UN Global Compact and renews its ongoing commitment to the initiative and the Ten Principles. Broadly speaking, since our participation in 2015, we have been engaged with the UN Global Compact in the following areas and the activities, the details of which are described in the attached report.

1. Educational activities on topics related to the Ten Principles of the Global Compact;
2. Carrying out applied research and taking initiatives in advocating for active leadership and engagement in promoting the Ten Principles of Global Compact.

As a long-term goal of its education and academic research and advocacy, Sophia University is also determined to contribute to dissemination of the Sustainable Development Goals (SDGs). Sophia University is an institution established by the Jesuits whose educational spirit of “Men and Women for Others with Others” has been the University’s key concept in fostering the human resources serving Japan and the global society. Driven by this high motivation and moral commitment, the University is confident to lead the academic community in Japan and abroad to advance the Global Compact globally.

Cordially submitted,



Yoshiaki Terumichi
President
Sophia University

国連グローバル・コンパクトを促進する活動の実施状況（2015～2017年）

1. 国連一責任投資原則(PRI)への署名

2015年11月1日、本学は「国連-責任投資原則(PRI)イニシアティブ」に日本の大学等高等教育機関として初めて署名しました。本原則への署名は、地球規模の課題の解決に寄与するという本学の基本理念と整合的な投資方針を取り入れるコミットメントであり、UNGCの原則を資産運用面でも実践することにつながります。また、本学は、PRI日本ネットワークを介して他の国内外機関とESGの諸問題に取り組むための連携を推進しています。

2017年7月17日からは、世界の気候変動問題に取り組むプロジェクトへの資金調達を目的に発行する債券であるグローバル・グリーンボンド・ファンドへの投資を開始しました。同ファンドへの投資を含め、本学が行うESG関連ファンド等での運用は、本学の運用資産の約20%を占めています。

2. グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) との共同活動の実施

本学は、UNGCの活動を推進するために、積極的にGCNJと連携した活動を実施しています。UNGC署名後、以下のシンポジウム、セミナー等を実施してきました。

(1) 持続可能な開発目標 (SDGs) 発表記念 公開勉強会

～今、企業に求められることは何か～

日時 2015年10月21日(水) 16:00～18:00

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン POST2015 分科会

場所 上智大学 L-921 会議室

(2) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン公開勉強会

GCNJ 「CSR セミナー国連ビジネスと人権フォーラム報告会」

日時 2016年1月20日(水) 14:00～17:00

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

場所 上智大学 L-921 会議室

(3) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン「明日の経営を考える会 (AKK)」

日時 2016年3月10日(木) 18:00～20:30

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

場所 上智大学紀尾井ビル5階会議室

(4) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン「PRI 紹介セミナー」

日時 2016年5月13日(金) 13:30～16:45

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

場所 上智大学 L-921 会議室

(5) グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン「SDGs Indicator 実践セミナー」

日時 2016年6月1日(水) 14:00-17:00

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン

共催 上智大学、J-GCAN

場所：上智大学 L-921 会議室

2016年10月以降は、本学が年間2回実施している国連 Weeks の中で、GCNJ とのパートナーシップに基づき、UNGC の原則ならびに SDGs をテーマとする公開イベントを以下のとおり実施しています。

(6) シンポジウム「企業・NPO と考えるサプライチェーン この商品が皆さんの手に届くまで」

日時 2016年10月27日(木) 17:30-19:30

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、上智大学

場所 上智大学2号館1702国際会議場

(7) セミナー「SDGs 達成に向けた国連機関とグローバル企業の先進的取組」

日時 2017年6月9日(金) 15:15-18:00

主催 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、上智大学

場所 上智大学2号館1702国際会議場

3. 上智大学国連 Weeks の実施

国際協力人材の育成及を推進するために、「国連の活動を通じて、世界と私たちの未来について考える機会」を提供するとともに、SDGsの啓蒙と普及に資することを目的とし、2014年から、毎年6月及び10月の2回、イベント週間を実施しています。期間中は、シンポジウムをはじめとするイベントを数多く開催しています。また、高校生をはじめ広く社会に、本学と国連機関等の活動を広め、本学とのパートナーシップをアピールする場としています。以下は、本学がUNGC署名後に開催した国連 Weeks のイベントです。

国連 Weeks 2015年6月

2015年6月8日~20日 June, 2015

上智大学国連WEEKS

本学では6月8日から20日まで「上智大学国連 Weeks」として、さまざまなイベントを開催します。国連の活動を通じて、世界と私たちの未来について一緒に考えてみませんか？

国連創設70周年記念 特別シンポジウム 「21世紀の国連—創設70周年を振り返り、未来を構想する」

国連事務局出身上級代表のアンガラ・クインバによる基調講演と、元国連事務次長の野田麻生をゲストにパネルディスカッションを行います。

6月8日(月) 17時30分~19時 **【要事前申込】**

◎ 1 国連事務局出身上級代表 **アンガラ・クインバ** 氏
国連文化遺産部長、文化遺産部長 **明日 康氏**
上智大学経済学部長、文化遺産部長 **榎本 実弘**

◎ 2 上智大学客員教授—日本経済新聞編集委員 **藤原 剛氏**

◎ 3 会場、日本語 (同声通訳あり)

◎ 4 本学学生および教職員、高校生、一般の方

◎ 5 上智大学

◎ 6 国連広報センター、国連広報局

◎ 7 以下のメールアドレスに企業登録を完了して申し込みください (定員 200名)。

◎ 8 申し込み: 6月8日国連週間シンポジウム参加希望
◎ 9 申し込み: 国連週間シンポジウム参加希望
◎ 10 申し込み: soumu_kouenkaikaku@sophia.ac.jp

写真展 “Nowhere People: The World's Stateless”

国籍を持たない「無国籍」の人々の存在を改めて認識し、どの国からも国籍として認められない無国籍者は、人間性や自由、生活を保障する権利を失った状態。国籍を不正な手段で取得しなくてはならない。本写真展では、写真家のグレッグ・コンスタンティンが撮影した作品を通じて、無国籍問題について考えます。

6月8日(月) ~ 6月20日(土)

9時30分~17時 **【無料入場】**

※毎日12:45~1:45よりワークショップを開催します。

◎ 会場 国連キャンパス2号館1階エントランスホール

◎ 主催 上智大学

◎ 協賛 UNHCR (国連難民高等弁務官事務所) 駐日事務所

© 2015 Creative Commons

上智大学 SOPHIA UNIVERSITY

THE UNITED NATIONS WEEKS

国連資料ガイダンス

国連の提供する文書・資料の検索および活用方法を、国連広報の専門家が指導します。

6月10日(水) 18時45分~20時15分 **【要事前申込】**

◎ 会場 国連キャンパス12号館502教室

◎ 主催 国連広報センター 千歳 繁夫

◎ 協賛 本学学生および教職員

◎ 申し込み 上智大学広報部、国連広報センター

◎ 申し込み 下記フォームよりお申し込みください。

<https://www.sophia.ac.jp/form/index.php?d=ucsf1443>

国家公務員と国際公務員への新たな道セミナー

国家公務員試験の新たな形態や国家公務員としての仕事のしかた、国際機関を含めた海外での勤務体験等について演説とパネルディスカッションを行います。

6月12日(金) 17時30分~19時 **【要事前申込】**

◎ 会場 国連キャンパス2号館17号 国際会議場

◎ 主催 人事院人事教育部 企画 香取 真

◎ 協賛 人事院人事教育部事務局 (国連広報センター) | 国連広報センター代表理事—本館長 岡島 智穂子 氏
人事院人事教育部代表理事 **中嶋 龍子 氏**

◎ 協賛 上智大学広報センター 国連広報部 **榎本 実弘**

◎ 協賛 本学学生および教職員、高校生

◎ 会場 上智大学国連キャンパス、人事院(本館)

◎ 申し込み 上智大学LIVE!IN-就職・キャリア支援から申込み。または、下記フォームよりお申し込みください。

<http://go.jp/forms/GRA1441U2> (国連広報センターフォーム)

NHK日本賞50周年記念シンポジウム「異文化理解とメディア」

NHK日本賞は、世界の教育コンテンツの向上と国際的な理解・協力の増進を目的として、1965年にNHKが創設した国際コンクール。本シンポジウムでは国際交流と異文化理解をテーマにした受賞の受賞作品のプレゼンテーションを行い、ディスカッションを通じて、異文化理解とメディアの役割について考えます。

6月19日(日) 17時30分~19時30分 **【要事前申込】**

◎ 会場 国連キャンパス2号館17号 国際会議場

◎ 主催 国連広報センター、国連広報局、竹中 千恵 氏、国連広報センター 榎本 実弘 氏

◎ 協賛 上智大学国連キャンパス2号館17号 国際会議場、国連広報センター、国連広報局、NHK

◎ 協賛 上智大学国連キャンパス2号館17号 国際会議場、国連広報センター、国連広報局、NHK

◎ 協賛 本学学生および教職員、高校生、一般の方

◎ 会場 上智大学メディア・ジャーナリズム研究科/異文化コミュニケーションプログラム、NHK

◎ 協賛 国連広報センター

上智大学国連 Weeks に関する利用会社：
上智大学広報グループ TEL. 03-3238-3179

2015年10月12日(月)～24日(土) October, 2015

上智大学国連Weeks

本学では10月24日の国連創設70周年の記念日と合わせ、10月12日から24日まで「上智大学国連Weeks」として、さまざまなイベントを開催します。国連の活動を通じて、世界と私たちの未来について一緒に考えてみませんか？

国連創設70周年記念 特別シンポジウム

「国連の第一線で活躍する女性達と国際貢献」

国連が世界でアジア太平洋をリードした。9月より平和構築部長事務官を務める山下真智氏による講演と、2名の現役女性国連職員を交え、世界の未来と、女性の活躍についてパネルディスカッションを行います。

10月16日(金) 18時～19時30分 (定員200名)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

パネリスト：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：10/16 国連特別シンポジウム参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp






第10回UNHCR難民映画展 一大学パートナーズ 映画上映・トークセッション

国連の上級長官が世界中で難民や避難民によって被害を受けた人々の苦痛について話を交わすこととなる。国連UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)が主催する。

10月23日(金) 17時30分～19時30分 (定員200名)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：10/23 UNHCR難民映画展参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp



上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

The United Nations Weeks

国際機関合同アウトリーチ・ミッション

国連事務局など、9つの国際機関の学生有志者が合同で実施します。国連をはじめとする国際機関でのキャリアを築きたい方、国際機関に関心がある方ぜひ参加ください。

10月15日(木) 14時～17時 (定員200名)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：10/15 国際機関合同アウトリーチ・ミッション参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

国連エッセーコンテスト 受賞者発表 授与式

国連創設70周年を記念し、「強い世界 (Strong UN, Better World)」をテーマに上智大学学生を対象として募集を行った国連エッセーコンテストの受賞者発表と授与式を行います。エッセー21世紀に国際社会が抱えている課題を国連を通じてどのように解決していくべきかを語ります。1位賞状に賞金1,000円(税別1,200,000円)が授与されます。

10月16日(金) 17時40分～18時 (定員200名)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：10/16 国連エッセーコンテスト授与式参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

NHK日本賞50周年記念シンポジウム 「異文化理解とメディアーメディアがつなく 世界は今」

NHK日本賞は、世界の教育コンテンツの向上と国際的な理解の促進を目的として、1965年にNHKが創設した国際コンクール。今回のシンポジウムでは昨年受賞のグループ発表と、10月16日に放送する本年度の受賞作品のプレゼンテーションを行い、それぞれの制作陣と対話するパネルディスカッションを通じて、異文化理解とメディアの役割について考えます。

10月24日(土) 13時～14時30分 (定員200名)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：10/24 NHK日本賞50周年記念シンポジウム参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

上智大学国連Weeksに関するお問合せ：
上智大学広報グループ TEL.03-3238-3179

上智大学 国連Week June, 2016 6月6日～11日

本学では6月6日から11日まで「上智大学国連Week」として、さまざまなイベントを開催します。国連の活動を通じて、世界と私たちの未来について一緒に考えてみませんか？

シンポジウム

「開発と人道支援における日本と市民社会の役割ー世界人道サミットを受けて」

5/23、24にトルコのイスタンブールで開催された「世界人道サミット」の内容を踏まえ、近頃大規模なテロや自然災害の発生による人道支援と国際機関の役割についてパネルディスカッションを行います。

6月10日(金) 17:30～19:30 (開場17:00)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：6/10 国連特別シンポジウム参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

ILO (国際労働機関) 写真展

「NO ONE SHOULD WORK THIS WAY」: Preventing the Abuse of Domestic Workers

6月6日(月)～6月11日(土) 9:30～17:00

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：6/6 ILO写真展参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

上智大学 国連Week June, 2016 6月6日～11日

THE UNITED NATIONS WEEK

フォトジャーナリズム国際賞のプロジェクト

「イラクの今を伝える」ー紛争に巻き込まれた人々を伝える

6月8日(月)10:00～20:00 (開場17:00)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：6/8 国連特別シンポジウム参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

シンポジウム「多文化社会構築への挑戦ーボスニア・ヘルツェゴビナの今」

ボスニア・ヘルツェゴビナの紛争、11月1日に発生したこの紛争で、犠牲者があるが、多文化社会構築のための取り組みも進められている。ボスニア・ヘルツェゴビナの現状と、多文化社会構築の取り組みについてパネルディスカッションを行います。

6月9日(火)17:00～18:50 (開場16:30)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：6/9 国連特別シンポジウム参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

日本国際連合学会

6月11日(土)10:00～17:45 (開場9:30)

開場：国際センター 2号館 17号 国際会議場

司会：早稲川 早稲川早稲川 部長 山下 真智

国連職員：山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官
山本 美穂 事務官

以下メールアドレスに必要事項を記載してお申し込みください (定員 200名)。
○ 申 名：6/11 日本国際連合学会参加希望
○ 氏 名：山本 美穂 (学生) / 山本 美穂 (教職員) / 山本 美穂 (その他)
○ 申込先：soamu_kwankei@id.sophia.ac.jp

上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

「意見が自由の自由」の議論を促す国際シンポジウムDavid Kaye氏
を招き、国際人権法に焦点を絞るレポートについて議論を行う
際、報道の自由やジャーナリストの保護についてパネルディスカッション
を開催します。

日時 6月22日(金) 17:00~19:45(開催16:30)
場所 四谷キャンパス2号館17階 国際会議場
内容 パネルディスカッション

「ジャーナリストが直面する危険とその保護」

英語 Steven Butler 氏 (Asia Program Coordinator OPI)
Kathy Gannon 氏 (OPJ) 及び Committee on Protect Journalists
日本語 伊藤 芳晴 氏 (日本放送協会理事、毎日新聞特別顧問(総編集長))
栗 肇 氏 (共同通信社・特別報道部長)
コーディネーター: 榎本 安弘 教授(総合グローバル学部)

パネルディスカッション2

「報道の自由とジャーナリズムの探検」

英語 Martin Fackler 氏 (NYTimes、元東京支局長)
David Kaye 氏 (国連特別報告者、カリフォルニア大学教授)
Sandra Rowe 氏 (CPJ)
David Schlessinger 氏 (Index on Censorship 代表、
元-London・ロイター・ロイター中国 代表)
日本語 外崎 秀俊 氏 (フリージャーナリスト、朝日新聞社・元編集長)
コーディネーター: 青 好寛 教授(文学部国際学系)
他三名

英語 / 日本語 (日本語同時通訳あり)
対象 / 本学学生および教職員、高校生、一般の方 **無料参加**
主催 / 上野大学 上野大学メディアジャーナリズム研究所
後援 / Committee to Protect Journalists (CPJ)

シンポジウム
トランプ大統領が掲げる政策第一主義や移民にみられる排他主義が、多国籍報道の
発展に逆行し、国連の存在を疑問視する動きがあります。今後の多国籍主義の動向
を展望するとともに国連の意義について考えていきます。

日時 6月5日(月) 17:30~19:30(開催17:00)
場所 四谷キャンパス2号館17階 国際会議場
内容 基調講演

「国連と多国籍主義の将来」 David Malone 国際大学
David Malone

パネルディスカッション

田 仁康 氏 (国際政治学者)
長谷川 結弘 氏 (日本国連平和構築委員会委員、
国際連合国連開発計画代表、東京アモール創設者)
司 大伴 達哉 教授(グローバル教育センター)
司 前 電子 教授(法政大学大学院法政学研究所、法政大学国際学部長)
モデレーター: 榎本 安弘 教授(総合グローバル学部)

英語 / 日本語 (日本語同時通訳あり)
対象 / 本学学生および教職員、高校生、一般の方 **無料参加**
主催 / 上野大学

キャリアトーク
「国際機関と国際協力分野でのキャリア形成」

日時 6月6日(水) 17:00~18:30(開催16:30)
場所 四谷キャンパス2号館17階 国際会議場
アドバイザー 森岡 清隆 氏 (フォーラム・フロンティア代表)
野村 啓 氏 (国際協力機構(JICA) 上野事務所)
川上 千尋 氏 (日本学生支援協会国際交流課)
近藤 哲生 氏 (国際開発財団(IJMP) 駐日代表兼事務局長)
平野 利夫 氏 (セーブ・ザ・チルドレン(日本))
橋本 かつる 氏 (国際協力センター 代表)
齋藤 智洋 氏 (国際協力文化財団)
橋本 正 氏 (アフリカ開発銀行(AFDB)代表理事)
他に国際協力開発機構 (JICA) 駐日事務所より多数参加予定

対象 / 本学学生、高校生、一般の方 **無料参加**
主催 / 上野大学国際協力人材育成センター

平和構築セミナー
「フィリピン・ミンダナオ和平と日本の貢献」

日時 6月7日(木) 18:00~20:00(開催17:30)
場所 四谷キャンパス2号館17階 国際会議場
内容 「国連」 中野 実 氏 (国連国際シニア社会政策官)
MILF 幹部、民間リーダー等が参加するビデオメッセージ
パネルディスカッション
加藤 隆 氏 (前高松マニラ事務所)
川部 雄太郎 氏 (総合グローバル学部)
中村 孝之 氏 (国際協力機構(JICA) 平和構築・開発支援 企画部)
土肥 隆子 氏 (国際協力機構(JICA) 総務部)
対象 / 本学学生および教職員、高校生、一般の方 **無料参加**
主催 / 独立行政法人国際協力機構(JICA)
上野大学国際協力人材育成センター

シンポジウム
「緊急時における教育支援 - 人道支援NGOの役割とこれから」

日時 6月8日(金) 17:00~19:00(開催16:45)
場所 四谷キャンパス2号館17階 国際会議場
内容 クロスタック
「シリアのいま: これまでの教育、これからの教育」
Raghad Alsh 氏 (難民支援協会 (AAR Japan) スタッフ)
小松 太郎 教授 (総合グローバル学部)
パネルディスカッション
「緊急時の教育支援とキャリアとしてのNGO」
五十嵐 麗 氏 (難民協会の会 (AAR Japan) スタッフ、マネージャー)
齋藤 智洋 氏 (セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン (SCJ) 駐日事務局長)
鈴木 せぞり 氏 (フィリピン・プラットフォーム (LPP) NGO(非営利組織) 国際事務局長)
山本 美穂 氏 (シアン・国際ボランティア協会 (SVA) 事務サポート課長)
モデレーター: 小松 太郎 教授 (総合グローバル学部)

対象 / 本学学生および教職員、高校生、一般の方 **無料参加**
主催 / 上野大学国際協力人材育成センター
後援 / 特定非営利活動法人シリアン・プラットフォーム、教育協力NGOネットワーク (JINVE)

4. 「わたしが見た、持続可能な開発目標 (SDGs)」学生フォトコンテストの実施

SDGsを多くの人に知ってもらうため、国連広報センターと本学は、ゲッティイメージズの特別協力により、大学生・短大生・大学院生・専門学校生を対象に「持続可能な開発目標 (SDGs) 学生フォトコンテスト2016」を開催しました。言葉ではなく、写真一枚で17の目標のひとつまたは複数を表現し、他者にSDGsを広く認知させ、主体的にその達成に向けた行動を促すことを目的としています。

世界約50ヶ国から600点以上の応募が集まり、2016年10月24日に入選作品の表彰式が本学で行われました。大賞の外務大臣賞に選ばれたペルーの青年は、岸田文雄外務大臣から表彰を受けました。

なお、入選作品は、2017年7月10日から8月10日まで、ニューヨーク国連本部のVisitor Centerに展示されることとなりました。また、本コンテストは、2017年も継続して実施されます。

フォトコンテストに関する記事

<https://communityassignments.gettyimages.com/ja/community-assignments/sustainabledevelopment/submissions?sort=votes#.WYP1OFIUunct>

国連本部での展示に関する記事

<http://www.un.org/apps/news/story.asp?NewsID=57194#.WYP7uVIUncls>

5. UNGCの10原則及びSDGsに関する教育と研究の実施状況

(1) 10原則及びSDGsを研究テーマとしている教員数

人権: 5名、労働: 6名、環境: 32名、SDGs: 7名

(2) 10原則及びSDGsを扱う科目の開講

【人権】

国際人権法

International Law Seminar (Human Rights)

キリスト教人間学 (キリスト教と人権)

人権と対話の政治学
グローバル化と人権
キリスト教人間学（アジアにおける人権問題）
日本のマイノリティと人権
CSR 経営

【労働】

労働法
経済・経営倫理特講
労働経済学
人的資源管理論
経済発展論
開発経済学
産業社会学
アジア経済成長論
雇用政策論

【環境】

環境問題特殊講義(企業活動と環境法コンプライアンス)
環境法実務演習
環境訴訟法
環境法入門
環境法基礎
環境法総論
環境法政策
企業環境法
自治体環境法
環境計画・リスクマネジメント論
GLOBAL, REGIONAL AND LOCAL ENVIRONMENTAL ISSUES／GLOBAL, REGIONAL AND LOCAL ENVIRONMENTAL ISSUES
日本の環境法
環境リスクマネジメント
環境リスク解析演習
国際的な視点から考える環境法政策
環境政策論
森林環境政策
環境と経済制度
環境経済学
GREEN MARKETING
ENVIRONMENT AND SUPPLY CHAIN MANAGEMENT
環境経営学
地球環境学
国際環境法
自然保護法
比較環境法
アジア環境法
環境法実務演習
環境社会政策論
中国環境経済政策論

環境社会学
企業環境マネジメント論
環境研究のフロンティア
企業環境法
環境会計論
環境分析化学
地球科学
地球環境と科学技術
グリーンケミストリー
環境適応の生物学
多様性生物学
生物と環境
化学物質と環境
燃焼科学と環境
環境化学特論
ENVIRONMENTAL CHANGE AND HUMAN DEVELOPMENT(CITY, CONTINUITY AND CHANGE)
URBAN ECOLOGY
A CRITICAL APPROACH TO SUSTAINABLE CITY
ENVIRONMENTAL SCIENCE
CONSERVATION
SUSTAINABLE DEVELOPMENT

【SDGs 関係】

人間・環境開発論
生涯教育学演習
開発教育：開発をめぐる課題を世界はどのように学ぶのか
国際教育開発学
国際教育学
国際開発コンサルティング
アフリカと開発：2030 アジェンダと持続可能な社会づくり
GLOBAL DEVELOPMENT GOALS
途上国の開発と社会—経済的責任
途上国の環境と開発
SDGs (持続可能な開発目標)— 貧困・社会的排除と居場所論 (社会人向け公開講座)

(3) SDGs 資料集の作成

上智大学総合人間科学部教育学科は、学生に SDGs の理解と普及を促進するために、2017 年に各ゴールとその指標を分かりやすく解説した、「SDGs 資料集」を刊行しました。

